

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 068	提案機関名 小田原市経済部農政課
要望問題名 十郎梅の特性や梅干の熟成による品質変化、品種による品質差の研究	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 関東三大梅林にも数えられる「曾我梅林」を中心に栽培されている梅、特に「十郎梅」について、生産者や食品産業、流通等に関連する団体が連携し、「十郎梅」の品質向上、各分野の産業振興及び地域イメージの向上を図ることを目的とした取り組みを行っている。 今後、科学的根拠に基づいたデータを取得し、今後の取り組みの中で、十郎梅の品質向上や情報発信等行いと考えているため、十郎梅の特性や梅干の熟成による品質変化、品種による品質差(皮の厚さ等)、品質を損なわない追熟方法の検討等の研究をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	品質機能研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 県産農産物の品質特性の解明		
対応の内容等	ウメの品質については、当所開発の新品種等の品質評価を中心に実施しております。十郎ウメについても生産現場と協力して進めているところです。ご要望の点も考慮に入れ、十郎ウメの品質評価を実施します。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			